

## 観光・スポーツ分野

### 【背景】

#### （観光関連）

- 世界文化遺産・姫路城を有する本市は、市民、事業者、行政が一体となって観光客の受入環境を充実させるとともに、多彩な観光資源を活かした施策や広域観光などの取組により、国内外から多くの観光客が訪れる（※1）観光都市として、広く認知されている。
- 現在、本市では、姫路市文化コンベンションセンターの着実な整備を推進するとともに、手柄山周辺の施設整備などを予定しており、新たに整備される施設等をまちの新たな魅力として発信し、交流人口の増加につなげる施策の展開が求められている。
- 観光関連産業は、すそ野の広い総合産業として、需要拡大や雇用創出など、地域経済を支える役割が期待されており、訪日外国人の増加（※2）などの好機を捉え、本市においても、観光消費を着実に取り込み、地域経済の発展に資する仕組みを構築する必要がある。

#### （スポーツ関連）

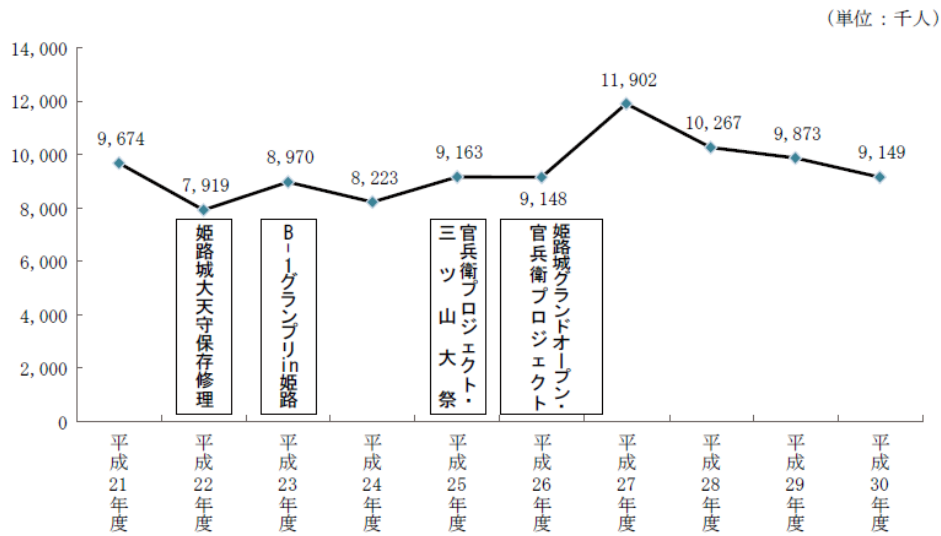
- 平均寿命の延伸に伴う余暇時間の増加や健康に対する関心の高まりをはじめ、東京 2020 オリンピック競技大会・パラリンピック競技大会やワールドマスターズゲームズ 2021 関西の開催などにより、スポーツの気運が高まってきている。
- 市内各地域においても、地域スポーツクラブの設置等によりスポーツに触れることができる機会が増加している。
- 本市では、市内外から多数の参加者を集める世界遺産姫路城マラソンの開催（※3）をはじめ、本市を活動拠点としたトップスポーツチームの設立などの好機を活かし、スポーツを通じたまちの新たな魅力づくりに取り組んでいるところである。



### 【分野目標】 ～にぎわいと感動の創出～

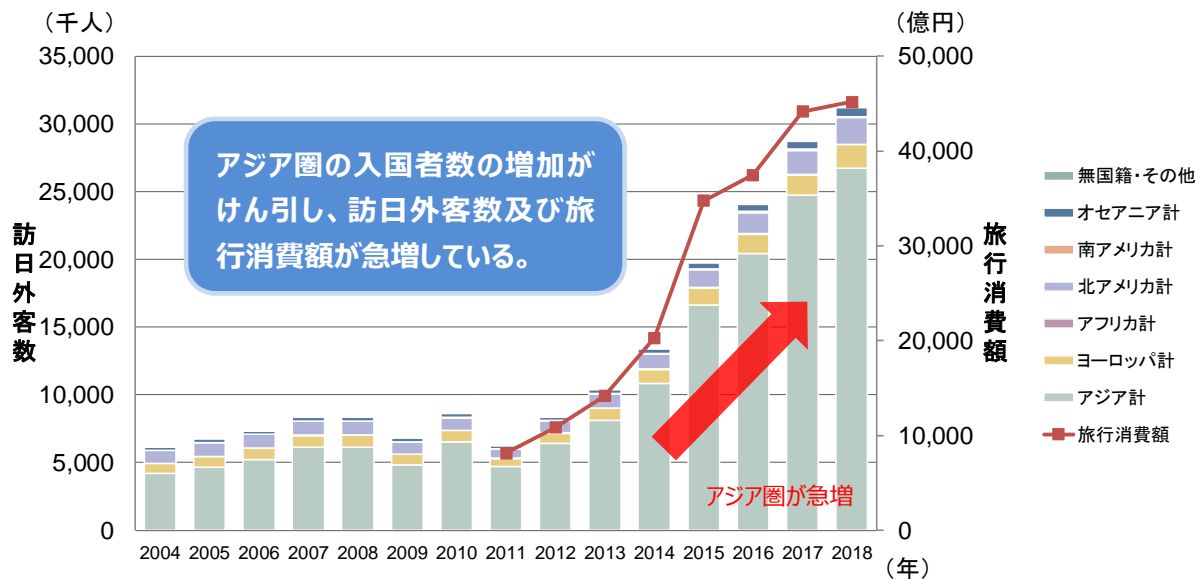
- 1 観光交流都市にふさわしい「おもてなし」による交流人口の増加と、観光関連産業の振興を通じた地域経済の活性化を目指す。
- 2 市民が様々な形でスポーツに参加し、「こころ」と「からだ」を健全に育むとともに、スポーツ活動を通じた地域コミュニティの活性化とまちの新たな魅力の創出を目指す。

※1 姫路市の総入込客数



(資料) 姫路市入込客数・観光動向調査 (平成30年度)

※2 訪日外客数（地域別）及び訪日外国人消費額



(資料) 日本政府観光局「訪日外客数の動向」、観光庁「訪日外国人消費動向調査」より作成

※3 世界遺産姫路城マラソンの出走者数の推移

	(単位：人)				
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
マラソン	6,034	5,725	7,370	7,294	7,258
ファンラン	3,201	3,407	3,817	4,166	4,759
合計	9,235	9,132	11,187	11,460	12,017

(資料) 市政の概要 (令和元年版)